



令和4年9月議会定例会は、9月13日から29日までの日程で開かれました。一般質問は15日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。

今議会で可決された議案など

令和4年度  
一般会計補正予算

令和4年度簡易水道事業  
特別会計補正予算

令和4年度農業集落排水事業  
特別会計補正予算

令和4年度  
介護保険特別会計補正予算

令和3年度  
一般会計及び各特別会計  
歳入歳出決算認定について

職員の育児休業等に関する  
条例の一部を改正する条例

飯館村教育委員会委員の  
任命につき同意を求めること  
について

### 村長村政報告

紙面の都合上一部省略しています

#### 帰還困難区域について

8月23日、内閣府原子力災害現地対策本部の師田副本部長と飯館村特定復興再生拠点区域における「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」いわゆる「準備宿泊」についての協議を行い、9月23日から避難指示解除の日まで、準備宿泊を実施することとしました。

また、長泥地区住民の方々に「準備宿泊のしおり」などを郵送しています。

今後、長泥地区での準備宿泊にかかる受け付けや個人積算線量計の貸与を進めるほか、引き続き、避難指示解除に向けた整備や協議を進め、その先にある「夢のあるふるさと長泥」の実現に向けて取り組んでいきます。

#### 住民懇談会

9月3日、4日、10日、計5回にわたり住民懇談会を開催し、延べ約100人の方にご参加い

ただきました。今回の住民懇談会は、村民からの声を聴くことに重きをおいて実施しました。今後も、村民の声をお聴きする機会として、開催してまいります。

#### 移住サポートセンター

移住・定住関係の取り組みとして、7月22日から、役場本庁舎に隣接する「まていな家」に、「いいたて移住サポートセンター」をオープンしました。

本センターは、民間事業者のノウハウを生かし、さらなる移住・定住を推進するため、交流や移住を希望される方の最初の窓口として設置したもので、福島再生加速化交付金を財源とした取り組みです。

すでに、8月末までに37件の移住関連の相談がありました。今後、交流・移住・定住施策が、この「いいたて移住サポートセンター」を入口として、すでに定住されている方や地域おこし協力隊とも連携した展開となるよう、定期的な打ち合わせを重ねています。

#### はやま湖花火大会

7月30日、大倉地区のはやま湖（真野ダム）で、『はやま湖花火大会』が、真野ダム周辺開発協議会との共催、福島県の後援により、3年ぶりに開催されました。

当日は約600人の方々にご来場いただき、全国的にも珍しい水中花火に、多くの方から「とても感動した」「夏休みのいい思い出になった」などのお声をいただきました。

#### 宿泊体験館きこり

令和4年3月の地震により営業ができない状況となっていた宿泊体験館「きこり」は、入浴施設の営業を7月20日から再開し、利用者の方々に喜んでいただいているところです。なお、宿泊棟の修繕工事に向けて準備を進めており、10月1日から令和5年3月末まで、コテージを除く全館を休館することとしています。

村民の憩いの場、交流の場として多くの方にご利用いただいている重要な施設ですので、早期に再開できるよう努めます。

#### 村民の森あいの沢

令和4年4月からオートキャンプ場のモニター利用を開始し、8月末までに1068人の利用がありました。夏休み期間には多くの家族連れで賑わっており、利用者の中にはSNSで感想や魅力を発信されている方もおり、今後も「きこり」「あいの沢」共に、村の観光・交流の拠点として、より利用しやすく愛着のわく施設となるよう、村内外にPRをし、交流人口の拡大を図っていきます。

#### 村民の帰還状況

9月1日現在の村への帰還者は641世帯、1238人で帰還率は約25.3%。これに、震災後の転入者215人といたってホームの入所者等を含め、村内の居住者は789世帯で1507人です。

避難を継続している方は、県外避難者が165人。県内避難者は、福島市に2130人、南相馬市に296人、伊達市に264人、川俣町に247人、相馬市に128人など、合わせて3227人です。

#### 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルスの4回目接種は、「いちばん館」で4日間実施し、接種人数は1265人です。

避難先自治体での接種を合わせて、9月1日現在の3回目接種人数は3737人、4回目接種人数は1961人です。

#### 集団健診

7月14日から21日まで、16歳以上の全村民を対象に「いちばん館」で実施し、受診者は、令和3年度より15名増の956人でした。検診の結果、指導が必要な方には保健指導を実施し、未受診の方には、個別に案内を送付するなど受診率向上を図るとともに、村民の健康管理に努めます。

#### 農業者との懇談会

7月11日、畜産農家及び牧草などの粗飼料生産経営体を対象に、懇談会を実施しました。会には農業委員会をはじめ関係機関にも出席いただき、参加者一人ひとりから現状や課題、村への要望等について聞き、意見交換や情報提供を行いました。

#### 建設関係

村道機能回復工事（舗装工事）は、現在30路線、約10.7kmの工事を発注しており、令和4年12月末の工事完了を見込んでいます。

また、村管理の普通河川、17河川においても除草作業を進めており、9月末に完了する予定です。

#### 教育委員会関係

7月、飯館村地域防災センターを拠点に、4、6年生対象の「わくわくどきどき合宿通学」を実施。8月には、5、6年生を対象に北海道での「いきいきわくわく学びの旅」、7、9年生を対象にオンラインで「希望の語学研修「希望の里WAKUWAKU Eツアー」を実施しました。